

公益信託 「JA・静岡県信連民俗芸能振興基金」追加拠出について

県下JA・静岡県信連では、農協法制定50周年記念事業の一環として、平成11年3月に創設した「公益信託JA・静岡県信連民俗芸能振興基金」により、静岡県内各地の民俗芸能の伝承活動および保存活動に取り組んでいる団体や個人に対し助成を行ってまいりました。

基金創設以来、多数のお申込みをいただき、現在（第12回）までの助成実績は、累計130件・約3,050万円となりました。

今般、より多くの方々をご支援できるよう、新たに3,000万円の追加拠出を行いました。

詳細については、以下のとおりです。

記

1. 今回の追加拠出について

追加拠出日 平成23年3月23日

追加拠出金額 3,000万円

2. 基金の目的について

活気ある地域社会をつくっていくためには、地域（郷土）の文化を見つめなおし、それを守り育てることを通じて地域住民の交流を図っていくことが重要です。

静岡県内には、農業生産技術の発達とともに農耕儀礼として生まれ、現代へ伝承されてきた民俗芸能が数多くあります。

そのような活動を応援するため、県下JA・静岡県信連では、「公益信託JA・静岡県信連民俗芸能進行基金」を創設し、静岡県内各地の民俗・芸能の保存・伝承活動に取り組んでいる団体や個人に対する助成活動を通して、地域文化活動を支援しております。

3. 助成対象事業について

民俗芸能の道具、衣装等の修理・新調、次世代伝承のための記録保存活動、民俗芸能伝承のための伝習活動、後継者の育成活動や、諸行事等様々な場を通じての民俗芸能活動を助成対象事業としております。

